

『臥龍梅』 蔵便り

平成二十五年長月



拝啓 秋とは名のみ、日ざしはまだまだきびしい今日この頃ですが、皆様如何お過ごしでしょうか。

8月25日(日)、「第4回 臥龍梅を愉しむ会」を開催いたしました。場所は、大井町のきゅりあん、JR京浜東北線大井町駅から徒歩30秒の会場です。従業員一同、10時半には会場入りし、はるばる岩手県から駆けつけた菅原杜氏も昼過ぎには合流しました。午後1時40分開場の予定でしたが、1時過ぎには熱心なお客様が会場受付に詰め掛けてくださいました。予定通り2時に開宴し、臥龍梅応援団長、尾崎さんの音頭で乾杯すると、ヴァン・ヘイレンのJumpのBGMによって会場内はいっせいに盛り上がりました。今回各テーブルにご用意したお酒は、備前雄町50%の純米大吟、山田錦55%、五百万石55%、誉富士55%の各純米吟醸酒、あわせて4アイテムです。そのほかに酒ブースには開墾十里香の袋吊(愛山40%の純米大吟)、山田錦35%の大吟醸の袋吊等、秘蔵のお酒をご用意しました。何と言っても一番人気は開墾十里香で、皆さん列を作って並んでいただき、1.8L壺3本があつという間になりました。お酒を飲んで一段落したところで、恒例の抽選会。今回は景品にも趣向を凝らしました。まず安倍首相の手で「国酒」と揮毫された色紙が、次に夏バテ回復に効果抜群の臥龍梅甘酒が、次にこの日のために用意した臥龍梅Tシャツが、最後はおなじみ背中に浮世絵の入った臥龍梅のはっぴが当たりました。ところが、これで終わらないのもこの会のお約束。小生も混じって何も当たらなかった人だけが参加する大じゃんけん大会の開幕です。会場内割れんばかりの歓声と熱気に包まれながらじゃんけんが進行し、勝ち残ったお客様6名が賞品のお酒をゲットしました。最後には菅原杜氏の南部杜氏唄のご披露で会はめでたく終了いたしました。ところで、今回はこれまでとちょっと趣向を変えた点があります。募集方法を変え、臥龍梅応援団の会員のみにご案内したのです。したがって会場内は応援団員かそのお連れのお客様のみということで、いっそう盛り上がりました。中には遠く岩手県一関市からお越しいただいたお客様や、わざわざ地元の静岡市、藤枝市から上京して参加して下さったお客様もおりました。また、座席指定制で1テーブル8人掛けのお席をご用意したのですが、ご家族8名様で1テーブルを囲んで下さったお客様もおりました。千里の道をいとわず参加して下さるお客様や、家族を挙げて応援して下さるお客様とお会いでき、まさに蔵元冥利に尽きる思いです。皆様の応援の声を励みに、杜氏、従業員一同、よりいっそう美味しいお酒を造ってお届けできるよう精進してまいります。



さて、今月は夏を越して酒上がりした、山田錦55%の純米吟醸酒の冷やおろしをご案内いたします。味がのって今まさに飲み頃です。数量限定品ですのでお見逃しなきよう!

暑さも今一句のしんぼうです。どなた様もおからだをおたいせつに。

敬具

平成25年9月吉日

鈴木 克昌